

力をつける

今日の言葉

まな

まね

学ぶことは学ぶこと

平成29年2月7日

奥橋先生の授業メモを大公開！！

皆さんは、他の先生方は授業を参観しながら「いったい何をメモしているんだろう？何に着目しているんだろう？」と、気になる方はいらっしゃいませんか？私は気になります。「漢字ドリルの指導法」のように、先輩からは教えてもらえない「教員の不思議」の一つのようにも思います。先日の小野先生の授業を参観しながら、奥橋先生が熱心にメモを取っていらっしゃいました。何をメモしていたのか？特別公開します（笑）。

「時間」と「学習活動」

- 11:40 あいさつ
- 11:47 教科書を開く
- 11:49 めあて提示
- 11:51 めあてを読む
- 11:54 はっぱを数える
- 11:59 子どもの教科書を提示
- 12:00 「1」の答え
- 12:04 10が10こで100
- 12:09 99より1大きい100
- 12:13 まとめ
- 12:18 プリント
- 12:24 ふりかえり

「私、授業の最後の振り返りがなかなかできないんです。だから、人の授業のテンポの良いところをマネしたいんっすよー（奥橋先生談）」

授業におけるタイムマネジメントはとても重要だと私も思います。導入や自力解決の時間を取りすぎて、大問1問しかできない授業をかつてよく見かけていました。練習問題を繰り返しさせたり、振り返りで自分の言葉で言語化させて、「生分かり」から「本わかり」の状態にして、授業を終えたいですね。奥橋先生、1ポイントアップです（笑）。

「マネしたいこと」

- ・手はひざ
よく守れている
- ・下敷きの注意
- ・鉛筆を置く
- ・手はひざで待つ
- ・黙って取り組む
- ・何をするか明確
- ↓
- ・クラスが落ち着いている
- ・書くスピード◎

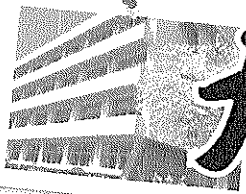
「学習規律が徹底できていれば、授業のテンポも早くなると思うんっすよー（奥橋先生談）」

自分の学級だったらどうか？を考えながらメモしていることがよくわかります。奥橋先生2ポイントアップです（笑）。

「私だったらこうする」

- ・相互指名の時間短縮
- ・2/4/6/8/10の取り上げ
- ・下ぐつ
- ・座席の工夫
- ・5回言いましうはやり方を変えて
- ・読むスピードUP
- ・終わった人の待たせ方
 - 1 教科書をもっと練習
 - 2 計ド2問
 - 3 振り返り

批判だけなら誰でも書けます。大きいこと、こうあるべきだも誰でも書けます。授業を細分化して、細かく見て、課題だと思ったことを、自分の授業では「こんなふうにしてみたい」という具体的な「代案」をかくことこそが自分の力をつけることに繋がることができません。奥橋先生、10ポイントアップです（笑）。



力をつける

今日の言葉

鉛筆の先から
煙が出るほど書く
(有田利正)

平成29年2月1日

愛知県春日市市立出川小学校公開校内研修に参加してきました

普通の公立小学校の校内研修会に参加してきました。この小学校は春日市内の学力向上モデル校です。授業方法はもとより、研修の実施方法を市内の学校に公開し、普及啓発に努めている学校です。当日も全年が複数の授業を公開していました。恐るべしは「極めて「普通より少しいい、同じ型の授業」を、全ての先生が確実に行われているところです。また、授業後は、各学年団が授業反省会を行い、横では、春日市内学校の教務主任と初任者の先生がグループになり、協議をされていました。「学習規律の徹底」「基礎基本の習得」「それを活用する場面」「ICT活用」が話題にあがっていました。

研究構想図

